診　様式２－２　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（開設者が医師・歯科医師の場合）

**診療所開設届**

 令和　　年　　月　　日

兵庫県知事（兵庫県　 　　 県民局長）様

開設者住所

電 話 －　 － （担当：　　　）

次のとおり開設したので、医療法第８条に基づき届け出ます。

注）１　医師・歯科医師が診療所を開設した場合、この届を開設後１０日以内に管轄健康福祉事務所（保健所）あて提出すること（控えが必要な場合、２部提出すること。）。

２　病床を設置する場合は、圏域健康福祉推進協議会（事務局：圏域健康福祉事務所企画課）の承認（病床配分）を受け、県庁医務課へ対して、事前協議手続きを経た上、「診療所病床設置許可」を受ける必要がある。（親子継承除く）

３　本届出に基づき、後日、兵庫県医務課より兵庫県医療機能情報システムに係るＩＤ及びパスワードを配布するので、速やかに医療機能情報の入力をすること。

|  |  |
| --- | --- |
| １　 |  |
| ２　診療所の所在地 | 〒　　　－　　　　TEL　　　　-　　　　-　　　　　　FAX　　　　-　　　　-　　　　　 |
| ３　診療時間 | 日　月　火　水　木　金　土時　　分～　　　時　　分時　　分～　　　時　　分日　月　火　水　木　金　土時　　分～　　　時　　分時　　分～　　　時　　分　　　祝日 |
| ４　診療科目 |  |
| ５　管理者 | 住　所氏　名医・歯医籍　第　　　　　　号　　　　　年　　月　　日登録 |
| 臨床研修等修了登録証等※該当する□内に「**✔**」を記入する | □ 臨床研修等修了登録証取得 年　 月　 日□ 経過措置該当 |
| ６　開設者が、現に病院若しくは診療所を（開設・管理・勤務）している医療機関　 |
| (1) 開設　　名　称　　管理　　勤務　　所在地 |
| (2) 開設　　名　称管理　　勤務　　所在地 |
| ７　同時に２以上の病院又は診療所を開設しようとする場合の医療機関　 |
| 　　名　称　　所在地 |

注）１　管理者の臨床研修等修了登録について、医師では平成16年3月31日以前に免許を取得している場合、歯科医師では平成18年3月31日以前に取得している場合は、経過措置があるため、臨床研修修了登録証の写しは不要。

２　上記の６，７は、該当する場合のみ記載すること。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ８　従事医師及び薬剤師 | 氏　名 | 担当診療科名 | 診療日時 | 備考 |
|  | 診療に従事する医師（歯科医師） |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 薬　　剤　　師 |  | ※医師が常時３人以上勤務する診療所における専属薬剤師設置免除許可の有無　　　　　　　　　□有　　□無 |
|  |
| ９　医師、歯科医師、薬剤師、看護師（准看護師）、歯科衛生士などの従事者の定員　※１ |
| 医　　師 | 名 | 助 産 師 | 名 | 歯科衛生士 | 名 | そ の 他 | 名 |
| 歯科医師 | 名 | 看護補助者 | 名 | 臨床検査技師 | 名 |  | 名 |
| 薬 剤 師 | 名 | 管理栄養士（栄養士） | 名 | 理学療法士 | 名 |  | 名 |
| 看 護 師 | 名 | 診療放射線技師 | 名 | 作業療法士 | 名 |  | 名 |
| 准看護師 | 名 | 歯科技工士 | 名 | 事 務 員 | 名 |  | 名 |
| 10　敷地面積及び平面図 | 別紙のとおり |
| 11　敷地周囲の見取図 | 別紙のとおり |
| 12　建物の構造概要及び平面図 | 別紙のとおり |
| 13　エックス線装置の種類　※２※型式は、高電圧発生装置の型式となる。 | 用途 |  |
| 製作者名 |  |
| 型式（定格出力） |  |
| ＊管理区域の詳細図、遮蔽計算書、遮蔽計算図を添付すること。 |
| 14　病床に係る構造設備の概要　※３ | 別紙のとおり |
| 15　開設年月日 | 　　　　　年　　　　月　　　　日 |

注）１　従業者の定員数は整数とすること。

２　放射線機器を設置する場合のみ記載すること。

また、エックス線装置診察室の詳細図、遮蔽計算書等エックス線装置に係る概要を添付すること。

なお、設置後１０日以内に別に定める診療用エックス線装置備付届を提出すること。

３　病床を設置する場合は、各室の用途・面積を示し、病床の種別も明示すること。

|  |
| --- |
| 敷地面積及び平面図　　　　　　　　　㎡（　　　　　　　坪） |
| 敷地周囲の見取図 |

注）１　敷地面積は、テナントビルの場合、診療所の投影面積を記入すること。

２　敷地平面図及び周囲の見取り図は、別途図面の添付でもよい。（この場合、「別添のとおり」と

記載すること。）

建物の構造概要

|  |
| --- |
| 　　　　鉄　筋　　　　　　　　ｺﾝｸﾘｰﾄ･ﾌﾞﾛｯｸ　　　　　モルタル張　　　　　普　　通ア　　　　　　造　　　イ　　　　　　　　　　ウ　　　　　　　　　エ　　　　　　　階建　　　　ｺﾝｸﾘｰﾄ　　　　　　　　　　　　　木　　　造　　　　　木　　造 |
| 建物の用途　（１）診療所のみ　（２）診療所と自宅等　（３）集合ビル　 |
| １階　　　　㎡、　２階　　　　㎡、　　　階　　　　㎡、　　　　計　　　　　　　㎡ |
| 階数・用途・室名・番号等 | 面　　積 | 主な設備・器具 | 構　造　概　要（壁・床・天井材等） |
|  | ㎡ |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 計 |  |  |
| 構造設備上の参考事項　 |

|  |
| --- |
| 　建物の平面図　 |

注）１　診療所平面図は、別途図面の添付でもよい。（この場合、「別添のとおり」と記載すること。）

２　図面上に各室の用途等を記載すること。

３　建物の一部を、診療所の用に供していない場合はその旨分かるように記載すること。

４　エックス線装置を備付ける場合は、管理区域（上下階を含む）を明示すること。

入院施設に関すること

|  |
| --- |
| 病室一覧 |
| 階別 | 図面上の室名 | 床面積　　㎡ | 採光面積㎡ | 開放面積　　㎡ | 病床数　　 | 1床あたりの床面積㎡ | 備　　考（病床種別） |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 | 　　室 |  | (1/7) | (1/20) |  |  |  |
| 廊下 | 幅（ｍ） | 手すりの有無 |
| （種別・階数）中廊下片廊下 |  |  |
| 階段（２階以上の階に病室を有するもの） |
| 階段及び踊場の幅（ｍ） | 蹴上げ（ｍ） | 踏面（ｍ） | 手すりの有無 |
|  |  |  |  |

注）１　面積は小数点以下第２位まで記載すること（第３位切り捨て）。

２　床面積は内法で記載し、種別（中廊下・片廊下）、階数ごとに分け、規格が同じものは同一欄に記

載すること。

３　廊下、階段及び踊場の幅は手すりを含めないこと。

療養病床を有する医療機関に必要な構造設備

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施　設　名 | 床面積（㎡）（内法） | 設備概要 |
| 機能訓練室 |  | （主な機器・器具） |
| 食　　堂 |  |  |
| 浴　　室 |  | （浴槽の概要） |
| 談 話 室 |  |  |
| □　専用□　食堂との共用 | ※該当する□内に「✔」を記入する |

注）　床面積は内法で、小数点以下第２位まで記載すること（第３位切り捨て）。

**履歴書**

本　籍　　　　　　　都・道・府・県

現住所

大正

昭和　　　年　　月　　日生

平成

免許証登録番号　　第　　　　　　　　号

登録年月日　　　　　年　　月　　日

臨床研修修了登録年月日　　　　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 年　月　日 | 学歴（高等学校卒業以降）・職歴・賞罰（各別にまとめて書く） |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |
|  ・ ・ |  |

注）１　免許証の写し（Ａ４サイズ）を添付すること。また原本を持参し、健康福祉事務所（保健所）職員の照合を受けること。

２　臨床研修修了登録証の写し（Ａ４サイズ）を添付すること。また原本を持参し、健康福祉事務所（保健所）職員に提示すること。